

3

A long, long time ago, there lived a young man called Sinbad in a town in Baghdad.

Sinbad adventured across seas around the world on a ship.

Sinbad left his country to head to a far country, India, with his friends.

What kind of adventure was waiting for them in the end of the deep blue ocean?



5

It had been five days since they left the town in Baghdad. Then, they saw a small island in the distant beyond horizon.

“It's been a long time since we last stepped on earth. Well, let's land there!”

After stopping the ship off the coast, Sinbad and his friends landed on the island with a small boat.

They collected firewood and then set fire.

As soon as the firewood caught fire, the entire island shook.

“Be careful! Everyone, hold on to something!”

What had happened?

The shaking got bigger and bigger.

Then suddenly, one of Sinbad's friends screamed out loud.



むかし むかし、バグダッドの まちに、  
シンドバッド という わかものが いました。

シンドバッドは、ふねで せかいじゅうの うみを  
ぼうけんして いました。

こんかい シンドバッドは、なかまたちと ともに、  
とおい インドのくにを めざして  
しゅっぱつしました。

この あおい うみの はてで、  
いったい どんなぼうけんが、  
シンドバッドたちを まっているのでしょうか。



バグダッドの まちを でてから、  
いつかが たちました。  
ふと すいへいせんの むこうに、  
ちいさな しまが みえてきました。

「ひさびさの りくちだな。よし、  
あそこに じょうりくだ！」

ふねを おきに とめて、こぶねで  
しまに じょうりくした シンドバッドたちは、  
たきぎを あつめて、ひを おこしました。  
たきぎに ひが ついた とたん、  
きゅうに しまが、ぐらぐらと ゆれはじめました。

「あぶない！みんな、なにかに つかまれ！」

いったい なにがおこったのでしょうか。  
ゆれは どんどん おおきくなっていきます。  
きゅうに なかまの ひとりが さげびました。

